



2010年9月13日

各 位

会 社 名 富士電機ホールディングス株式会社  
代表者名 取締役社長 北澤 通宏  
(コード番号 6504 東証・大証・名証第1部、福証)  
問合せ先 取締役経営企画室長 日下 高  
(TEL. 03-5435-7213)

### 子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社連結子会社である富士古河E&C株式会社は、本日、別添資料のとおり業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件による当社連結業績予想の変更はありません。

以 上



平成22年9月13日

各位

上場会社名 富士古河E&C株式会社  
 代表者 代表取締役社長 小池 文章  
 (コード番号 1775)  
 問合せ先責任者 取締役経営企画本部長 松下 秀男  
 (TEL 044-548-4500)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,000	△720	△630	△370	△8.22
今回発表予想(B)	20,000	△1,100	△1,010	△640	△14.23
増減額(B-A)	△7,000	△380	△380	△270	
増減率(%)	△25.9	△52.8	△60.3	△73.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	10,713	△234	△239	△208	△10.54

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66,000	580	750	390	8.67
今回発表予想(B)	58,000	400	570	300	6.67
増減額(B-A)	△8,000	△180	△180	△90	
増減率(%)	△12.1	△31.0	△24.0	△23.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	46,332	637	779	238	7.36

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	△800	△700	△410	△9.11
今回発表予想(B)	18,000	△1,000	△900	△540	△12.00
増減額(B-A)	△6,000	△200	△200	△130	
増減率(%)	△25.0	△25.0	△28.6	△31.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	9,297	△310	△305	△219	△11.10

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	400	600	360	8.00
今回発表予想(B)	53,000	300	500	300	6.67
増減額(B-A)	△7,000	△100	△100	△60	
増減率(%)	△11.7	△25.0	△16.7	△16.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	41,687	423	560	145	4.50

※当社は、平成21年10月1日に合併しておりますので、平成22年3月期第2四半期実績は存続会社(富士電機E&C株式会社)のみの、平成22年3月期実績は富士古河E&C株式会社の業績数値であります。

#### 修正の理由

第2四半期個別業績につきましては、公共投資の減少に加えて企業の設備投資の回復基調が想定以上に伸び悩んでいる状況が続いているため、売上高は当初予想を下回る見通しとなりました。利益面でも、原価低減・経費削減を引き続き推進しておりますが、売上高の減少をカバーするには至らず予想を下回る見込みとなりました。

第2四半期連結業績につきましては、子会社においても個別業績修正同様の影響を受け、売上高・利益とも当初予想を下回る見込みとなりました。

通期業績予想(連結・個別)につきましては、第2四半期業績予想の修正に伴い前回公表値を修正いたします。

なお、配当予想につきましては、前回公表値(期末配当:1株当たり3円)から変更ありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上